

(1) 原材料の確保 すずだけ<蔦竹・鈴竹>を取りに行く

(2) すずだけから竹細工用の材料に加工する

製品によるが、かごなど場合、厚さ・太さ・柔らかさなど
数種類の材料が必要となります

微妙な違いを熟練した感覚で、原材料より作り出します。

(主に細いすすだけを 1/2 さらに 1/4 にカット)



(3) すずたけを編んでいき
ます

底の部分から

編み始め

(底にあった材料
を使用)

徐々に上に

(全工程は取材
できませんでした)



(4) 完成間近



(5) 展示品

ざる蕎麦用皿 10 枚

直径 25 ~ 27 cm

大ざる 1 個

直径 58 cm 深さ 25 cm

